LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 334-A
ICHINOMIYA LIONS CLUB

一宮ライオンズクラブ

国際会長スローガン 「ウィ・サーブ」

一宮LCスローガン 「チャレンジ！ 未来へ向けて ウィ・サーブ」

2019~2020 No.22

【会 長 挨 拶】

一宮ライオンズクラブ

会長 佐藤 彰

新型コロナウイルス感染拡大の中、平素よりクラブの運営、活動にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。皆様におかれましては、お仕事等に影響を受けている方が多くいらっしゃると思います。大変な状況ではございますが、相互で協力し合い、奉仕が出来る環境を整えていければ有難いと思っております。

３月以降、例会は中止にさせて頂いておりますが、皆様のご協力を持ちまして、先日一宮市ならびに児童養護施設へマスクを１３，８００枚、そして一宮警察署へマスクを3，０００枚、寄贈させていただく事が出来ました。例会報にも掲載されている通り、皆様からの多大なドネーションをいただき、今回の事業を行う事ができました。誠にありがとうございます。またスリランカへの救急車、はしご車の寄贈も無事、執り行うことが出来ました。

今後の活動として、6月2日に4LC 合同献血を予定しております。赤十字さんに状況を聞きますと、やはり影響を受け、献血者の方の減少により大きく血液が不足しているそうです。それにより手術が止まっている状況もでているとお聞きしました。そこで何か協力出来ないかと思案し、大々的にイベントとしては出来ませんが、市内の4LC で集まり、メンバー及び身内を中心にお声掛けいただき、献血活動を計画しておりますので、ご参加の程、何卒よろしくお願い致します。

L 三好秀導

L 三輪泰治

第 21 回　理事会報告

と　き　2020 年 5 月 13 日(水)11：00
ところ　一宮商工会議所ビル　301＆302
出席者

L 佐藤(彰)	L 小川	L 中川	L 髙橋	L 久保
L 山中	L 野嵜	L 御子柴	L 大島(八)	L 石黒
L 伊藤(裕)	L 青山	L 坪内	L 野村(政)	L 吉江
L 土本	L 立川			

議題

1、一宮市･児童養護施設へのマスク寄贈(4/23)報告
一宮市警察署へのマスク寄贈(5/12)報告
市民･環境保全･社会福祉委員長 L 御子柴孝明より
新型コロナウイルス感染拡大防止に役立てて頂くため一宮市へ12，000枚、宇宙さん、ともいきさん、照光愛育園さんへ各600枚、計13，800枚を寄贈させていただきました。更に要望に応える形で一宮警察署へ追加で3，000枚を寄贈させていただきました。皆様のご理解と、多額のドネーションに感謝しますと報告。詳細は例会報に記載。決算も報告され承認されました。

2、救急車･消防車寄贈(4/30)報告
LCIF･国際関係･YCE･レオ委員長 L 土本和佳より
一宮市より譲り受けた救急車1台、はしご車1台を、本年度も蘭花の会を通じ、スリランカへ寄贈させていただきました。新型コロナウイルス感染拡大防止の為、式典等は簡易的な形で開催となりましたが、新聞にも掲載され、無事に終えることが出来ましたと報告。詳細は例会報に記載。

3、4LC 会長幹事会(4/30)報告
会長 L 佐藤章より
各クラブ共に思うような活動が出来ない中、4LC 合同事業として、献血活動を行いたいと計画、審議し、6/2 に行う事で決定されました。密集･密接を避けての開催とするため、通常行っている形では行わず、感染拡大に配慮しながら行うよう準備しておりますので、多くの方のご協力をお願いしますと報告。

4. 会員増強･会則･FWT 委員会(5/13)報告
会員増強･会則･FWT 委員長 L 石黒薫より
終身会員 2 名(L 大島八重子、L 山中一史)の申し出がありましたと報告、これを理事会で審議、承認されました。
またＬ後藤泰司より退会の申し出がありましたと報告、理事会で審議、承認されました。

5. 今後の例会、事業について
会長 L 佐藤章より
緊急事態宣言が出ておりますが、解除に向かっている現在の情勢も踏まえ、今後の例会について理事会で審議し、下記の通り進めていくこととなりました。
･5/27　例会は中止とする(理事会のみ開催)
･6/10　例会は CN 例会として開催する
（グランドティアラ）
･6/24　最終例会はナゴヤキャッスルで開催する
（会場は変更の可能性あり）
･6/28 最終親睦旅行は中止とする

6. 次年度　リジョン委員　名称変更について
会長 L 佐藤章より
次年度より、リジョン委員の名称が変わります。
[環境保全委員→奉仕事業委員]となります。そして[LQ･薬物乱用防止委員→奉仕事業副委員][五献推進委員→奉仕事業副委員]となり奉仕事業委員の下に付きます。またクラブ単位での五献推進委員は名称が変わり次年度は[献血等推進委員]となります。環境保全委員、LQ･薬物乱用防止委員の名称はそのまま残ります。

7. 次期役員･委員会構成(案)について
第一副会長 L 小川康則より
次期の役員構成、委員会構成案が提出され、審議承認されました。

8. その他
･L 高橋敬より　3R　FWT 交流会の余剰金(次回開催の為、保留にしておりましたが交流会が中止になった為)をリジョンで取りまとめ、名古屋小児がん基金へ寄付されますと報告。
･L 久保辰也より　延期となっていた一宮 LC、愛西 LC 親睦ゴルフ大会は、5/26 に開催する方向で進めていますと報告。
･L 坪内章浩より　6/2 献血会場を一心とし、事前予約制での開催とする事が報告、ご協力のお願いがありました。
･L 高橋敬より　古知野高校　薬物乱用防止講義について、学校側より開催が難しいと連絡があり、今期での開催は中止となったことが報告。

ライオンズクラブ国際協会 334 複合地区
第 66 回年次大会　提出議案

☆決議委員会

《議案 1》

2018～2019 年度（2018 年7月1日～2019 年6月30日）および 2019～2020 年度上半期（2019 年7月1日～12 月 31 日）の複合地区会計を報告の通り承認されたい。（ガバナー協議会議長提案）

《議案 2》

2018～2019 年度（2018 年7月 1 日～2019 年 6月 30 日）および 2019～2020 年度上半期（2019 年7月 1 日～12 月 31 日）の一般社団法人日本ライオンズ会計を報告の通り承認されたい。（ガバナー協議会議長提案）

《議案 3》

次年度複合地区スローガンを採択されたい。

「セカンドセンチュリー組織と奉仕に魂を！」

（334-E 地区 長野みすずライオンズクラブ提案）

〈趣旨〉

ライオンズクラブ 200 年に向かい多様性を取り入れた新しい道のりを築き上げる。

《提案 4》

複合地区共通会則および国際理事立候補者推薦手続き規則を改正する。（ガバナー協議会議長提案）

ビッグベン㈱
一宮市今伊勢町馬寄字桃木原12
TEL 73-3741　Fax 82-3525
L 村橋福一郎

㈱村橋電機
一宮市今伊勢町馬寄字字志水35-3
☎ 73-2816　FAX 73-2325
L 村橋道夫

次の理事会（第23回）

と　き　2020 年 6 月 10 日（水）17：00
ところ　ザ・グランドティアラ一宮

例会（第 1522 回）

と　き　2020 年 6 月 10 日(水)18：00
ところ　ザ・グランドティアラ一宮

お知らせ

今夏 YCE プログラム全面中止

2月頃より新型コロナウイルス感染症拡大による YCE プログラムへの影響が出始める中、各国で調整を進めておりましたが、事態が拡大してきておりましたので3月26日、全日本レベルでの緊急 YCE ウェブ会議、334 複合地区ガバナー協議会にて今夏 YCE プログラム全面中止が決定しました。

今後におきましても「派遣受入に大きく影響する重大な問題が生じた時は中止もありうる」ことをご理解いただきますよう重ねてお願いいたします。

4LC 合同アクティビティ・献血

新型コロナウイルス感染症拡大により、献血者数が減少し、血液不足が逼迫している状況に鑑み、4LC（一宮・一宮サウス・一宮中・一宮東）合同で献血を行うこととなりました。3 密を避けるため、事前予約にて下記のとおり開催します。皆様のご協力をお願い致します。

と　き　2020年6月2日（火）
9：00～16：00
ところ　一心駐車場
一宮市瀬部川原 127-1

☆詳細は事務局までお問合せください。

チューキョウ株式会社
一宮市栄 3 丁目 3-14
TEL 0586-24-2851　FAX 72-0255
L 森　正一

ライオンズニュース　LCIF 大災害緊急交付金でマスク 20 万枚を支援

LCIF（ライオンズクラブ国際財団）は新型コロナウイルス感染症流行対策への支援として、日本ライオンズに対し大災害緊急交付金 10 万ドルを交付した。
これを受けて新型コロナウイルス感染対策緊急支援委員会が編成され、交付金を活用して不足が深刻な問題となっているマスクを調達し、配布する事業が着々と進んでいる。
今回のマスク配布事業に対する LCIF 大災害緊急交付金は、一般社団法人日本ライオンズとして中国ライオンズの協力によりマスク 20 万枚を入手する調整がついたことから、交付が決まったもの。
交付金 10 万ドルは 4 月 10 日に日本側の交付金口座に入金された後、即座に中国ライオンズへ送られ、14 日には 330-C 地区（埼玉県）の事務局にマスク 20 万枚が到着した。

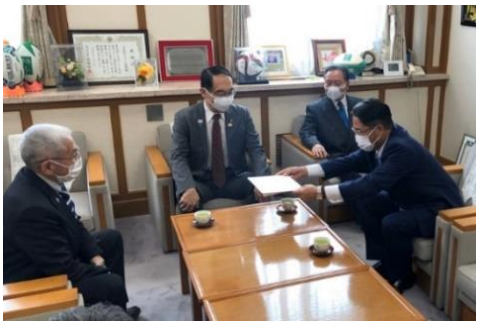
緊急支援委員会は 14 日に会議を開き、マスクは感染者が 100 人を超える都道府県を対象に、感染者 200 人以下に 1 万枚、1 都道府県に 3 万枚を上限として配布すること、都道府県の首長などへの寄付を前提に、地区ガバナーの判断により社会的弱者のための施設や医療機関等も配布対象とすること等の配布計画を決定した。
マスクの発送は 330-C 地区の協力で 15 日に行われ、17 日までに各送付先事務局へ到着する予定。交付金の入金から、中国でのマスク調達、各都道府県の事務局に向けた発送までわずか 5 日という迅速な動きで、緊急支援が実現した。

マスクを配布する都道府県と送付先事務局、枚数は次の通り。

東京都	330-A 地区	30000 枚	大阪府	335-B 地区	20000 枚	神奈川県	330-B 地区	18000 枚
埼玉県	330-C 地区	16000 枚	千葉県	333-C 地区	16000 枚	愛知県	334-A 地区	14000 枚
兵庫県	335-A 地区	14000 枚	福岡県	337-A 地区	14000 枚	北海道	331 複合地区	12000 枚
京都府	335-C 地区	12000 枚	茨城県	333-E 地区	10000 枚	岐阜県	334-B 地区	10000 枚
石川県	334-D 地区	10000 枚						

合計：196000 枚

新型コロナウイルス感染拡大への対応では、2 月始めに中国ライオンズから一般社団法人日本ライオンズに対して緊急の支援要請があり、日本ライオンズから支援物資としてマスク 1000 枚、衛生手袋 6 万枚、医療用手袋 6000 枚が送付されている。
新型コロナウイルス感染対策緊急支援委員会の構成員は、識名安信　一般社団法人日本ライオンズ理事長（委員長）、伊賀保夫 330-A 地区ガバナー、 小髙左起子 333-C 地区ガバナー、田中敏朗 335-B 地区ガバナー、鈴木誓男 LCIF 理事、中村泰久 GAT 日本全域リーダー、石原英司 330 複合地区議長（交付金管理者）。
今回の支援事業について識名委員長は次のように話している。
「今回のコロナウイルス感染症流行対策に関し、LCIF 始め関係する全ての方々に迅速な対応を頂き、短期間で 20 万枚のマスクを配布するに至りましたことに、感謝申し上げます。日本ライオンズとして次なる支援策も検討しています。感染拡大は世界中に底知れぬ暗い影を落としていますが、必ず夜は明けます。一日一日を耐えて夜明けを待ちましょう」



4 月 16 日には、中村 GAT 日本全域リーダー（右）、島田佳宣 330-C 地区ガバナー（左）らが埼玉県庁を訪れて大野元裕知事（川口ライオンズクラブ）にマスクを手渡し、マスク 16000 枚を県に寄贈した。